

テーブル①

# バリアフリーな街づくりと観光

■ファシリテーター 島根大学 野田

# 課題

- 公共交通・アクセスが不便
  - バス情報、駐車場情報(パーク&ライド)、レンタサイクル
- 外国人対応
- 観光コンテンツ
  - 食べ物情報、飲み屋情報がない
- 情報がまとまってない
- 不便
- 殿様商売
- ロコミパワー ⇔ データ化されない

# 課題解決とデータ

- 行政(松江市)による情報: バス時刻表情報、バス運行リアルタイム情報、イベント情報
- 他の情報(JR運行、レンタサイクル情報など、バリアフリー情報)との連携
  - 松江ナビ
- 民間の情報(食べ物情報、飲み屋情報、イベント情報)が出しやすい仕組み作り
- ロコミ情報のパワーをデータ化
  - 食べログ登録イベント
  - ボランティアの力(オープンソースRubyの精神)
- 便利?(スターバックス)
  - ⇔ 不便なもの・・・観光資源 → データ化
  - 街づくり自体を観光資源に